愛媛県感染症情報

平成21年5月29日(H21.No10) 愛媛県基幹感染症情報センター 愛媛県保健福祉部健康衛生局健康増進課 愛媛県立衛生環境研究所

http://www.pref.ehime.jp/

愛媛HIV検査普及週間のお知らせ 心配するよりまず検査!受けようHIV検査・

6月1日(月)~6月7日(日)は、愛媛 HIV 検査(エイズ検査)普及週間です。県保健所ではこの期間、夜間・休日等のエイズ検査(迅速検査)とエイズ相談を実施します。無料、匿名で受けることができますので、感染不安のある方、エイズについて知りたいことがある方など、お気軽にご利用ください。実施日時などは各保健所によって異なりますので、最寄りの県保健所へお問い合わせいただくか、県ホームページ「愛媛 HIV 検査普及週間のお知らせ」(http://www.pref.ehime.jp/h25500/hiv/hiv-kensasyuukan2009.html)をご覧ください。後天性免疫不全症候群の発生動向については、次ページに掲載しました。

発生動向の概況

インフルエンザは、ほぼ終息しました。今シーズンの累積定点当たり患者報告数は 299.1 人と、過去 10 シーズンで最も大きな発生規模でした。患者報告数は減少しましたが、依然として県下各地で散発的に発生しています。 2005年以降、7~8 月までごく少数例の患者報告が続いていますので、引き続き、咳エチケット・帰宅後の手洗いなどの感染予防を励行してください。 これらの予防策は新型インフルエンザの予防にも有効とされています。

新型インフルエンザの発生地域に滞在、旅行した方などで、発熱や咳などの症状があり、新型インフルエンザの感染が心配な方は、直接病院に行かず、最寄りの保健所の相談窓口へご相談ください。詳細は県ホームページ「新型インフルエンザに関する情報」(http://www.pref.ehime.jp/h25500/1189919_1954.html)をご覧ください。

感染性胃腸炎は、4 月以降、大きな変動はなく宇和島地区を除く県下全域でやや多発しています。病原体はロタウイルスに加え、ノロウイルス、サポウイルス、カンピロバクターも検出されています。手洗いの励行と、食品の温度管理など一般的な食中毒予防も心がけてください。

マイコプラズマ肺炎は、県下各地で発生していますが、特に南予で増加傾向が見られます。百日咳も散発していますので、咳が長引く場合は早めに医療機関を受診してください。

夏に流行する感染症(咽頭結膜熱(プール熱)・手足口病・ヘルパンギーナ(夏かぜの一種))は、例年では増加する時期を迎えていますが、今のところ県下各地でごく少数例の発生に留まっています。今後の動向にご注意ください。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症(結核は除く)

五類感染症 : アメーバ赤痢 1例

梅毒 1例(無症候)

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県 内 の 傾 向
インフルエンザ	0.5	ほぼ終息したが、県下各地で散発的な発生が続く。
A 群溶レン菌咽頭炎	→ 1.6	増減を繰り返しながら、県下全域で散発。
感染性胃腸炎	→ 11.4	4月以降、ほぼ横ばいで推移し、例年に比べ多発。
流行性耳下腺炎	→ 0.9	県下各地で散発。中予では減少傾向が見られるが、東予ではやや増加。
マイコプラズマ肺炎	2.2	県下各地で散発。南予で増加傾向。

解析評価委員のコメントから

インフルエンザ : ほとんど見られなくなりました。(東予)

ほとんど見られなくなってきました。しかし一部の学校では複数の生徒がかかっている所もある

ようです。(B型です)(中予)

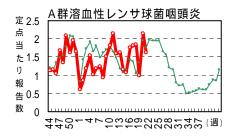
検査キットでは全て陰性です。(南予)

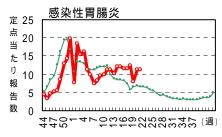
咽 頭 結 膜 熱 : 結膜炎のないアデノウイルス感染症はたまに見られます。(東予)

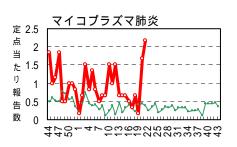
感染性胃腸炎:乳幼児のみならず、児童や生徒でも見られています。高熱をともなう例も多く見られます。(中予)

マイコプラズマ肺炎: 今年は多いです。(南予)

過去 30 週の動向 (--- : 過去 30 週の動向、 -- : 過去 10 年の平均)



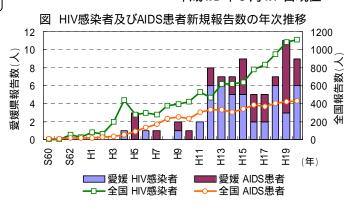




後天性免疫不全症候群 (エイズ)について

全国の後天性免疫不全症候群の届出数は、増加傾向が続き、平成20年は1,545例(速報値)で過去最高となりました。愛媛県においても、平成19年に11例と過去最高となり、平成21年はこれまでに2例の届出がありました(右図参照)。

平成 11 年 4 月の感染症法施行後に県内で届出のあった 72 例のうち、92%が男性で、20~30 歳代が67%を占めています。また85%が国内での感染で、感染経路は性的接触によるものが82%(うち異性間41%、同性間59%)を占めています。



エイズは決して他人事ではありません。エイズを正しく理解し、感染予防を心がけてください。

病原体検出情報

感染性胃腸炎では、第 18 週、19 週に採取された検体 11 例中、ノロウイルスが 3 例(GI が 2 例、GII が 1 例)、ロタウイルスが 2 例(A 群、C 群各 1 例)、サポウイルスが 2 例、カンピロバクターが 1 例検出されています。 4 月末以降、ロタウイルスの検出率が低下し、感染性胃腸炎から検出される病原体は多様化しています。

第18週に、宇和島地区の下気道炎患者(4歳)から肺炎マイコプラズマが1例、第20週に西条地区のインフルエンザ患者からA香港型インフルエンザウイルスが1例検出されています。

過去5週 検出病原体

(4月20日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
			溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	3
17	4/20 ~ 4/26	ᄴᆚᆂ		カンピロバクター	糞 便	1
17	4/20~4/20	松山市	感染性胃腸炎	ロタ	糞 便	2
				70	糞 便	2
				ロタ	糞 便	1
18	4/27 ~ 5/3	松山市	感染性胃腸炎	70	糞 便	2
10	4/2/~5/3			サポ	糞 便	1
		宇和島	下気道炎	肺炎マイコプラズマ	鼻咽頭ぬぐい液	1
				カンピロバクター	糞 便	1
19	5/4~5/10	±∧ .1. 1	 感染性胃腸炎	ロタ	糞 便	1
19	5/4~5/10	松山市	恩采饪目肠灭	70	糞 便	1
				サポ	糞 便	1
20	20 5/11~5/17	西条	インフルエンザ	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	1
21	5/18 ~ 5/24	松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

	検体採取月	2008			2009			合計
検	出病原体	12	1	2	3	4	5	
	エコー 3			1	1			2
	インフルAソ連	2	14	5	3	1		25
	インフルA香港	3	5				1	9
	インフルB		4	6	3	1		14
١.	RS	8	3					11
ウイ	ロタ		2	10	7	20	1	40
1	ノロ	21	30	20	10	7	1	89
ルス	サポ	6	3	5	4	6	1	25
	アデノ		1	1	2			4
	アデノ1				1			1
	アデノ2	1						1
	アデノ3	1	1					2
	アデノ5		1	1				2
	ウイルス 計	42	64	49	31	35	4	225
	下痢原性大腸菌	1			3	1		5
細	カンピロバクター	1	1			1	1	4
菌	A群溶レン菌	2	1	2	2	6	1	14
	肺炎マイコプラズマ					1		1
	細菌 計	4	2	2	5	9	2	24

	1	溶	感	下	上	不	合
	ン	レ	染				
	フ	ン	性	気	気		
	ル	菌				明	
	エ	咽	胃	道	道		
	ン	頭	腸				
検出病原体	ザ	炎	炎	炎	炎	熱	計
エコー3				1			1
インフルAソ連	4						4
インフルA香港	1						1
インフルB	1				2	1	4
ロタ			28				28
ノロ			18				18
サポ			11				11
アデノ			2				2
アデノ1				1			1
ウイルス 計	6		59	2	2	1	70
下痢原性大腸菌			4				4
カンピロバクター			2				2
A群溶レン菌		9					2 9 1
肺炎マイコプラズマ				1			1
細菌 計		9	6	1			16
·						. —	

愛媛県 定点把握五類感染症 2009年 第 21 週 (2009.5.18~5.24)

		1)					小儿	見科定.	Ψ́.					眼科	定点		基幹	定点			
患	者報告数	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	高咽頭炎 A群溶血性レンサ球	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎		
	四国中央				5	29	4			4				-	-			3		四国中央	
保	西 条	2		1	12	59	5			6			8		1					西 条	
健	今 治	3	1	1	15	56	3			2					5					今 治	
	松山市	8	1	3	21	169	26		2	13		1	17		2	-	-	-	-	松山市	
所	松 山			1	3	42	8		1	3			1					1		松 山	
別	八幡浜	12		1	2	55	3	1		4			7		6			7		八幡浜	
	宇和島	8			2	10	1			3		1	1					2		宇和島	
	愛 媛 県	33	2	7	60	420	50	1	3	35		2	34		14			13		愛 媛 県	
週推移	1週前	24	1	5	79	415	80	2	4	41	3	2	42		8			10		1週前	
移	2週前	39	4	5	37	294	46		1	24	1	1	19		11			1		2週前	
	3週前	105	4	6	68	456	66		5	34	1	1	28		16			4		3週前	
年齡別	0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁴⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁵⁾ 80-	2 2 2 2 2 1 1 9 4 2 1 1 1	1	1 3 1 1	1 2 15 24 3 2 6 2 5	3 20 55 49 70 64 38 31 21 17 17 26 2 7	1 4 7 12 11 9 2 2 1	1	1	1 16 15 3		1 1	1 1 2 10 6 8 2 2 2		1 2 1 2 3 2 1 2			7 2 2 1		30-34 35-39 40-44 45-49 50-54 55-59	年齢別(基幹定点疾患)
定	<u>点当たり報</u> 四国中央	告数			1.7	9.7	1.3			1.3				_	_]			3.0		四国中央	\neg
保	西 条	.2		.2	2.0	9.8	.8			1.0			1.3		1.0					西 条	
健	今 治	.4	.2	.2		11.2	.6			.4					5.0					今 治	
	松山市	.5	.1	.3	1.9	15.4	2.4		.2	1.2		.1	1.5		.7	-	1	-	-	松山市	
所	松 山			.3	.8	10.5	2.0		.3	.8			.3					1.0		松 山	

1.8

.3

.9

1.0

8.

.9

7.0

2.0

2.2

八幡浜

宇和島

愛 媛 県

.2

.5

.5

1.6

13.8

2.5

11.4

.8

.3

1.4

.3

0.

6.0

1.8

(参考) 保健所別定点数

八幡浜

宇和島

愛 媛 県

1.7

.5

別

- <u></u>	/ 1/1/1/	27717	,,,,,	//// <i>/</i> /	`											
定				点				数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松山	八幡浜	宇和島
1	ン	フ	ル	I	ン	ザ	定	沪	61	5	10	8	17	7	7	7
小		児		科		定		点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼			科		定			竔	8	-	1	1	3	1	1	1
基			幹		定			评	6	1	1	1	-	1	1	1

.1

¹⁾ 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く.

²⁾ 髄膜炎菌性髄膜炎は除(...

³⁾ オウム病を除(...

⁴⁾ 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上.

⁵⁾ 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.

注)表中の報告数は5月27日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2009年 第 20 週 (2009.5.11~5.17)

		1)					小儿	見科定!	点					眼科	定点		基幹	定点			
患	3者報告数	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎 A群溶血性レンサ球	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギー ナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	ックラミジア肺炎		
	四国中央				3	24	1						4	-	-			6		四国中央	
保	西 条	3		1	6	59	14	2	1	6					1					西 条	
健	今 治	1	1	1	13	26	5			7		1	1		2			1		今 治	
	松山市	6		2	24	175	28		2	17		1	18		3	-	1		-	松山市	
所	松 山				14	45	20		1	6			6		1					松 山	
別	八幡浜	14		1	9	69	5			2			6		1			2		八幡浜	
	宇和島				10	17	7			3	3		7					1		宇 和 島	
	愛 媛 県	24	1	5	79	415	80	2	4	41	3	2	42		8			10		愛 媛 県	
週推	1週前	39	4	5	37	294	46		1	24	1	1	19		11			1		1週前	
推移		105	4	6	68	456	66		5	34	1	1	28		16			4		2週前	
	3週前	131	6	14	67	427	42	2		47			58		11			2		3週前	
年齡別	9 10-14 15-19	1 1 1 3 3 5 6 1	1	1 3 1	1 8 12 14 11 11 6 5 4	3 27 69 49 55 45 44 32 21 14 7 42 4 3	1 2 17 18 12 13 11 4 1	1	1 1 1	1 19 19 2	1 1	1	1 2 6 8 15 2 5 1 1 1		1 2 1 1 2			6 2 1 1 1		30-34 35-39	年齢別(基幹定点疾患)
定	点当たり報	告数		I											-				_		
	四国中央				1.0	8.0	.3						1.3	-	-			6.0		四国中央	
保		.3	_	.2	1.0	9.8	2.3	.3	.2	1.0		_	_		1.0			, .		西条	
健		.1	.2	.2		5.2	1.0		-	1.4		.2	.2		2.0			1.0		今 治	
所	松山市	.4		.2	2.2	15.9	2.5		.2	1.5		.1	1.6		1.0		-	-	-	松山市	
	松 山				3.5	11.3	5.0		.3	1.5			1.5		1.0					松 山	

 8.

.1

8.

1.1

1.5

1.8

1.1

2.0

1.0

1.7

八幡浜

宇和島

愛 媛 県

2.3

17.3

4.3

1.3

1.8

1.0

(参考) 保健所別定点数

八幡浜

宇和島

	/ 171717		,,,,	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	•											
定				点				数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松山	八幡浜	宇和島
1	ン	フ	ル	I	ン	ザ	定	点	61	5	10	8	17	7	7	7
小		児		科		定		点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼			科		定			点	8	-	1	1	3	1	1	1
基			幹		定	2		点	6	1	1	1	-	1	1	1

.1

²⁾ 髄膜炎菌性髄膜炎は除(...

³⁾ オウム病を除く.

⁴⁾ 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上.

⁵⁾ 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.

注)表中の報告数は5月20日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 全数把握感染症 第20、21週 (2009.5.11~5.24)

		類型	Ι =	類		三	類感染	た症									2	g類原	蒸染 症																五類	感染织	<u></u>						\neg
		疾病名	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) 巨型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q 熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病		(23)日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32)ボツリヌス症	(33) マ ラリア	(34) 野兔病	(35) ライム病	(39)レジオネラ症	(40)レプトスピラ症	(1) アメー バ赤痢	((E型及びA型肝炎を除く) ウイルス性肝炎	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	⑤クロイツフェルト・ヤコブ病	⑥劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	8)ジアルジア症		(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(1球菌感染症)がンコマイシン耐性黄色ブドウ	(1症) インコマイシン耐性腸球菌感染	(14-2) 風 しん	⁽¹⁴⁻³⁾ 麻 しん
	松	愛媛県		10																								1										1					
第		四国中央																																									
20		西条		2																																							
21	保健所別	今 治																																									
21 週報告数	所	松山市		4																								1										1					
告	別	松山																																									
釵		八幡浜		4																																							
-		宇和島																										_															_
调		21週		6																								1										1					
週 推 移	愛 媛	20週		4																																							
移	***	19週		2																														- 1									
	ā	18週		111			-1				1															3		3	3				1	2				3				\longrightarrow	
,	2	四国中央		6			ı																			3		3	3									3				\longrightarrow	- 4
0		西条		15																						1			1					1									1
0	保	今 治		5																						'			1					'				1					
年	健	松山市		42			1				1															1		2					1	1				1					1
9年累積数	保健所別	松山		13			'				<u>'</u>															'			1				'	'				1					1
類	,,,	八幡浜		18																																		•				\longrightarrow	
		宇和島		12																						1		1															1
		, ,, ,, ,,				1	لـــــا		1		1															<u>'</u>			1	1	1	1		L	1								

[・]表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。

(2009.5.27集計)

[・]医療機関からの報告日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

全国 定点把握感染症 第19、20週 (2009.5.4~5.17)

(定点当たり報告数)

								小	児科定			眼科	定点	(,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	基幹	定点	1			
			インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	高咽頭炎 A群溶血性レンサ球	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
	愛	愛媛 県	.6	.1	.1	1.0	7.9	1.2		.0	.6	.0	.0	.5		1.4			.2	
	近	香川県	.7		.6	1.3	14.4	2.7	.1		.5		0.	.2		.3	.2			
		徳 島 県	1.0	.0	.1	1.1	9.0	1.1	.4		.7		.0	.1						
	県	高 知 県	.7		.0	.9	4.2	2.2			.3	.2		.9		.3	.1	.1	.4	
19	É	国	1.7	.1	.2	1.2	5.6	1.6	.1	.1	.4	.0	.0	.5	.0	.4	.0	.0	.4	.0
	1	と海 道	5.3	.1	.5	1.1	2.6	1.4		.1	.2	.0	.0	.1	.0	.4			.3	
週	身	₹北	3.3	.1	.2	1.2	5.1	1.2	.1	.0	.4	.0		.5		.5		.0	.7	
	厚	東	.9	.0	.1	1.3	4.4	1.4	.0	.1	.5	.0	.0	.5	.0	.4	.0	.0	.5	.0
	甲	信越北陸	2.7	.1	.2	1.6	7.2	2.2	.0	.0	.4	.0	.0	.5	.0	.5		.0	.3	
	身	海 海	1.6	.0	.2	1.0	3.8	1.7	.0	.0	.4	.0	.1	.5		.3		.0	.3	
	Ŀ	Í 畿	.5	.1	.2	1.0	7.5	1.4	.0	.1	.3	.0	.0	.4	.0	.2	.0		.3	
	4	国四国	1.2	.0	.3	1.2	7.5	1.7	.1	.1	.4	.1	.1	.4		.7	.0	.0	.2	
	t	1州沖縄	2.3	.1	.3	1.0	6.1	2.4	.1	.1	.6	.0	.1	.9		.7	.0	.0	.4	#=+1\

(2009.5.13集計)

	愛	愛媛県	.4	.0	.1	2.1	11.2	2.2	.1	.1	1.1	.1	.1	1.1		1.0			1.7	
	近	香川県	.4		.4	1.5	7.8	1.8	.0	.1	.5	.0		.3		.3				
		徳 島 県	.8	.1	.1	1.1	8.9	1.8	.3	.1	.6	.1	.1	.3						
	県	高 知 県	.5		.3	1.2	5.8	1.7	.1	.1	.4	.2		1.4						
20	f	国	1.1	.1	.3	2.0	6.9	2.0	.1	.2	.7	.1	.1	.7	.0	.5	.0	.0	.4	.0
	7	と海 道	2.7	0.	.7	2.1	3.1	2.1	.0	.1	.2	.1	0.	.1		.3			.0	
週	亰	1 北	1.5	.1	.3	1.9	6.8	2.0	.1	.2	.6	.0	.1	.5		.6	.0	.0	.8	.0
	関	東	.6	.0	.2	2.2	5.6	1.6	.1	.3	.7	.1	.1	.6	.0	.6		.0	.5	.0
	甲	信越北陸	1.5	.1	.3	2.7	8.7	2.1	.0	.1	.6	.1	.0	.7		.6		.0	.3	.1
	亰	更 海	1.0	.0	.4	1.7	4.9	1.7	.1	.1	.8	.0	.1	.5		.3	.1		.6	.0
	近	丘 畿	.4	.1	.3	1.8	9.0	1.9	.1	.2	.5	.1	.1	.5	.0	.3	.0		.2	
	4	中国四国	.9	.0	.3	1.7	8.5	2.0	.1	.2	.7	.1	.1	.5	.0	.8		.0	.4	.0
	t	ι州沖縄	1.9	.1	.4	1.8	8.1	2.8	.2	.1	.9	.1	.2	1.5	.0	1.1	.1	.1	.4	.0

(2009.5.20集計)

¹⁾ 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除(. 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除(. 3) オウム病を除(.

全国 全数把握感染症 第19、20週 (2009.5.4~5.17)

		類型	_	.類 三類感染症						四類感染症														五類感染症																		
		疾病名	⑴急性灰白髄炎	(2) 結核	() コレラ	2)細菌性赤痢	⑶腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	E 型 肝	A型 肝炎	エキノ	(6) (10 (10 (10) (10) (10) (10) (10) (10) (10) (10)		(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23)日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	⑶ジボツリヌス症	(33) マラリア	野兎	(35) ライム病	⑶ レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	一バ赤痢		③急性脳炎	⑷ クリプトスポリジウム症	⑤クロイツフェルト・ヤコブ病症	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染	⑦後天性免疫不全症候群	8) ジアルジア症	9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	梅毒		⑴ ウ球菌感染症 がンコマイシン耐性黄色ブド	⑴弁症 ハンコマイシン耐性腸球菌感	(14-2) 風 しん	⁽¹⁴⁻³⁾ 麻 しん
	:	全 国		441		4	55	1			3		1		8	2	2					1			8		13	2	3		1	3	15	1			12	2			3	32
第 19	四国	愛 媛 県香 川 県徳 島 県		3													1																									2
		高知県		5			4																																			1
20		北 海 道		2																																						
		東 北		32			4								7										2		1										1					2
週報告数	ブロ	関 東		177		2	14				1		1									1			1		6				1	2	6	1			1	1			1	15
台数	ロッ	甲信越北陸		37		4	10				1				1										0		- 1					1	•				0				1	
**	ク	東 海 近 畿		46 43		1	1 8									2									2	_	1 5						6				3	1				2
	別	中国四国		33			10				1						2										J	1	1				U				2	- 1				
		九州沖縄		71		1	8				-														1			1	2				1				2				1	1
,		20週		334		2	42				2		1		6		2					1			6		11	1	3		1	1	11	1			11	2			2	19
週 推 移	全国	19週		107		2	13				1				2										2		2	1				2	4				1				1	13
移	国	18週		301		4	14				2		1	1	2	2	1					1			6		5	1	1		2		8		1		4			1	1	19
		17週		344		3	14								4										9		8		2		3	1	10				5	1		1	3	17
	:	全 国		9241	2	69	378		6	16	37	9	4	1 1	57	26	8		1			23			213	_	317		91	2	39	_	530		7			26		33	72	341
	_	愛媛県		103			1				1														3		2	3				1	2				2					4
	四国	香川県		67			1 1				4				_		-								3		1		1		1	1	•				1					3
2		徳 島 県高 知 県		67 61							1				2		1								3		2	1	2		- 1		2				5					
0		北海道		290			10			3	1	8													ა 6		6		1	1	1	2	15	1			9	2		2	2	8
9		東北		546		5	23			1	5	U			17										19	_	17		6	•	3	2	6				7	3			2	
年 累	ブ	関 東		3347	1	36	77				11	1	1	1	8	_			1			21			56	-	126		32	1			231	20	4		110	6		15	23	172
積	ロッ	甲信越北陸		464	1	2	64				1				3										30		14		12		2	3	18				6	1		3	2	16
数	ク	東海		1234		12	32		1	5	7		1		1		3								39		33		4		7	9	58	1			36	2		3	5	26
	剜	近 畿		1322		5	49			1	6		1	1	5		2					1			31		80		15		2	10	146	7			37	4		6	16	46
		中国四国		801		3	42				3		1		5		2								24		23		10		4	5	18				20	2		1	4	23 30
		九州沖縄		1237		6	81	1		2	3				18	1	1					1			8		18	7	11		5	1	38		3		36	6		3	18	30

[・]医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2009.5.20集計)

[・]新型インフルエンザは報告の遅れているものが多数あるため、掲載していません。